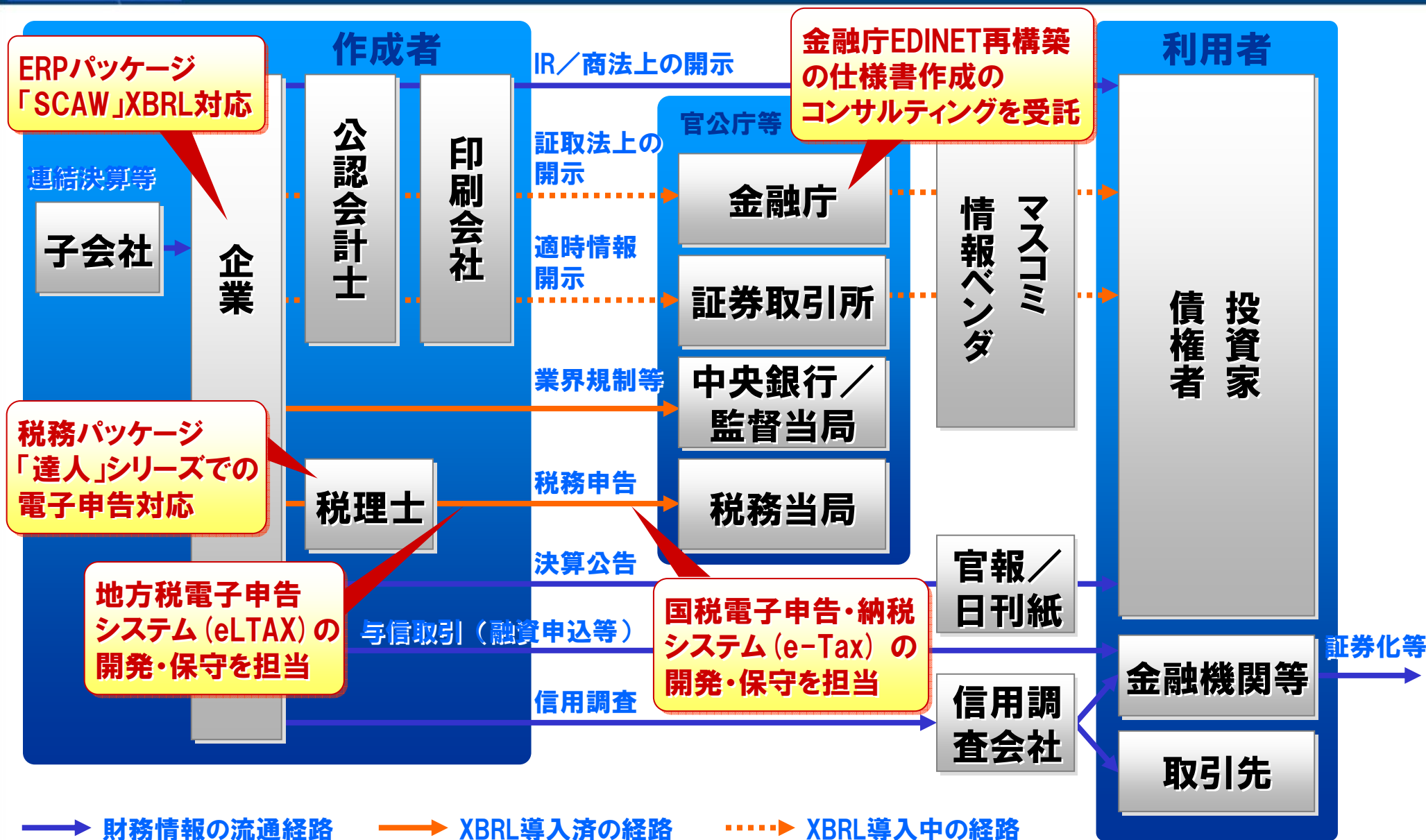


財務情報電子化の次のステップ

株式会社NTTデータ

1. 財務情報電子化 (XBRL) の浸透とNTTデータの実績



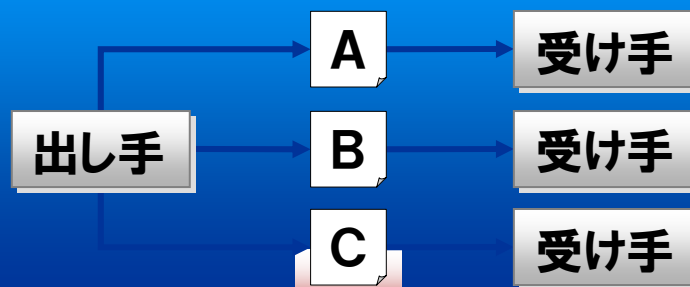
2. 財務情報電子化の次のステップ

電子化の次のステップとして、①情報の副次的利用、②情報の高度利用、の2つの観点から進めてまいります。

①情報の副次的利用

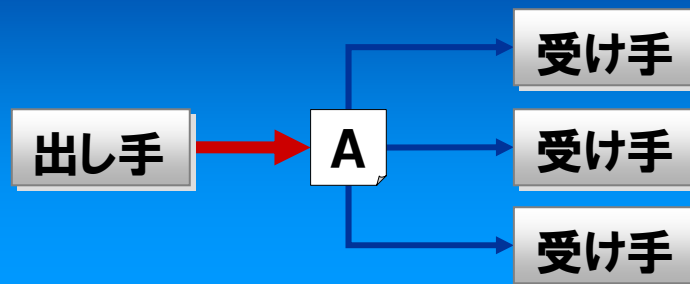
I. 現在の電子化

情報の出し手と受け手の間の効率化がメイン
情報作成の手間はあまり変わらない



II. 今後の電子化

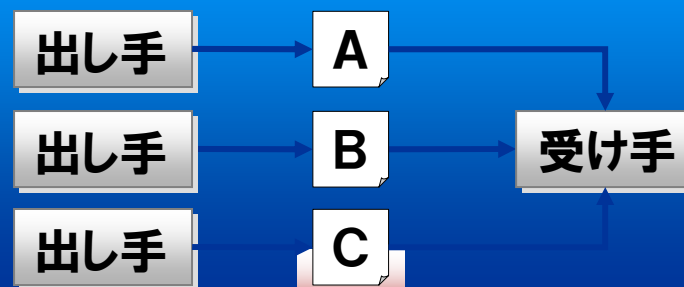
電子化された情報の副次的利用の促進
情報作成の手間を効率化



②情報の高度利用

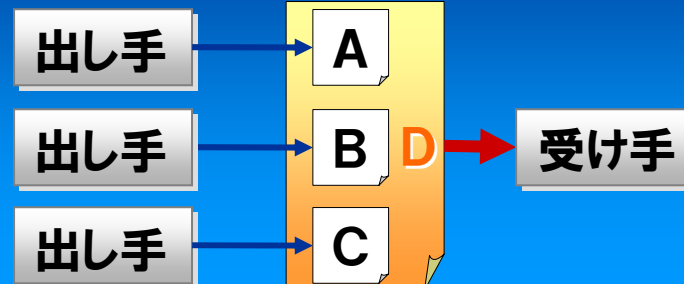
I. 現在の電子化

同じような情報でも異なる形式の情報それぞれ
に対し、個別に対応を行っている



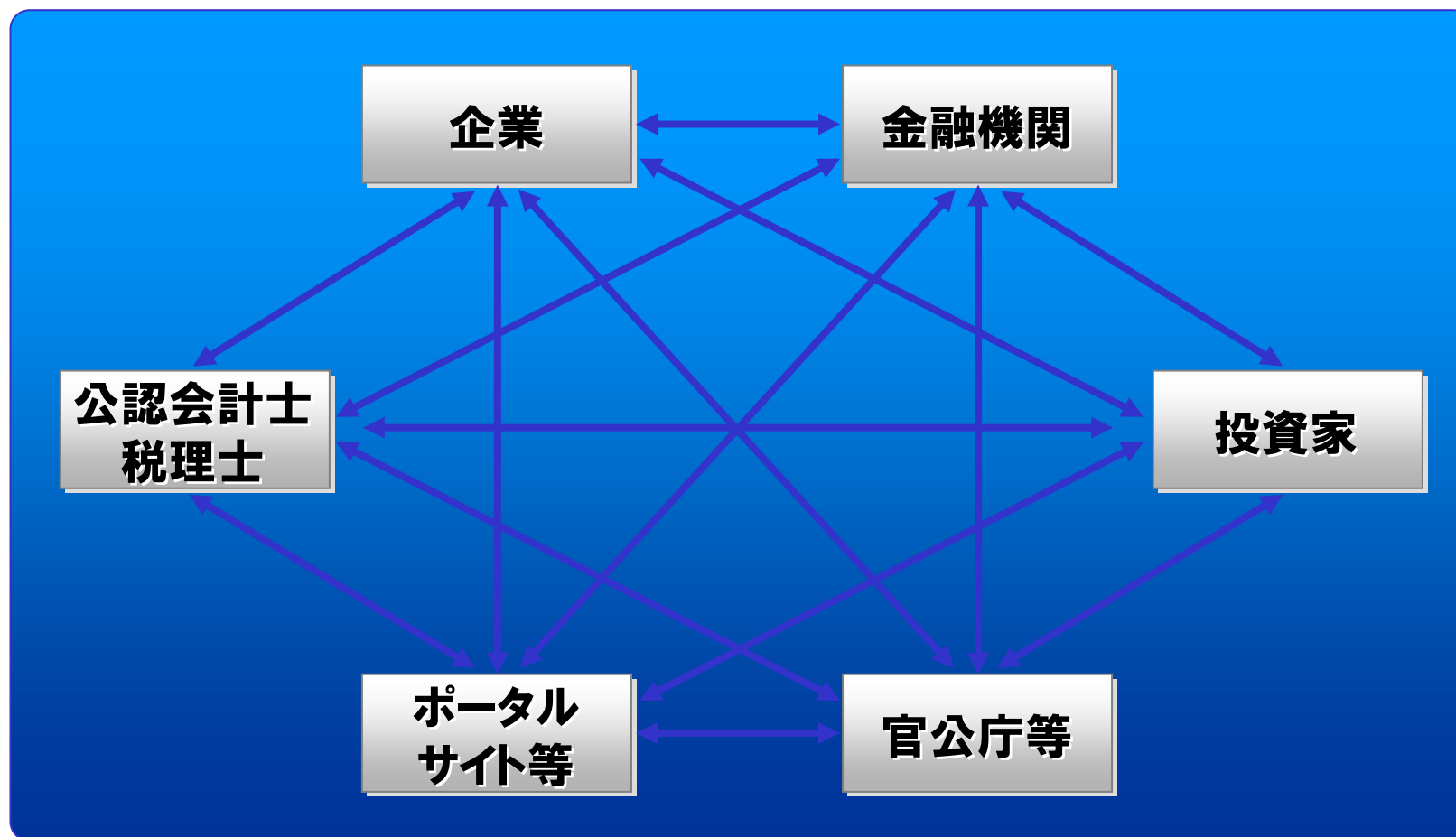
II. 今後の電子化

出し手の異なる形式の情報を、あたかも同じ
情報のように取り扱い、情報の高度利用が可能



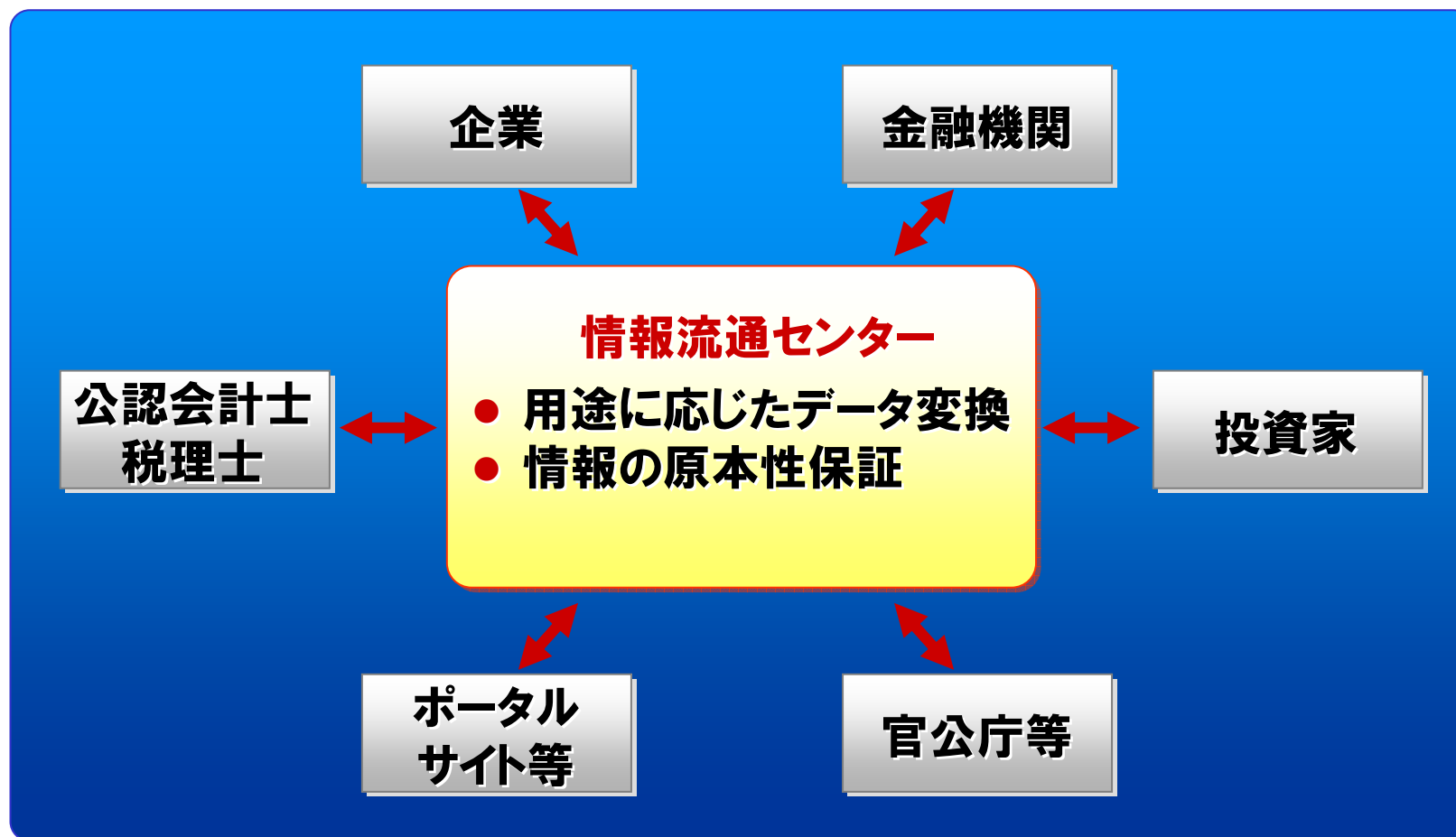
3. 財務情報電子化の将来像～NTTデータが目指すもの

NTTデータは、財務情報の電子化において、情報の出し手・受け手が安心・便利に利用できる仕組みを構築し、情報流通のサポートを行ってまいります。



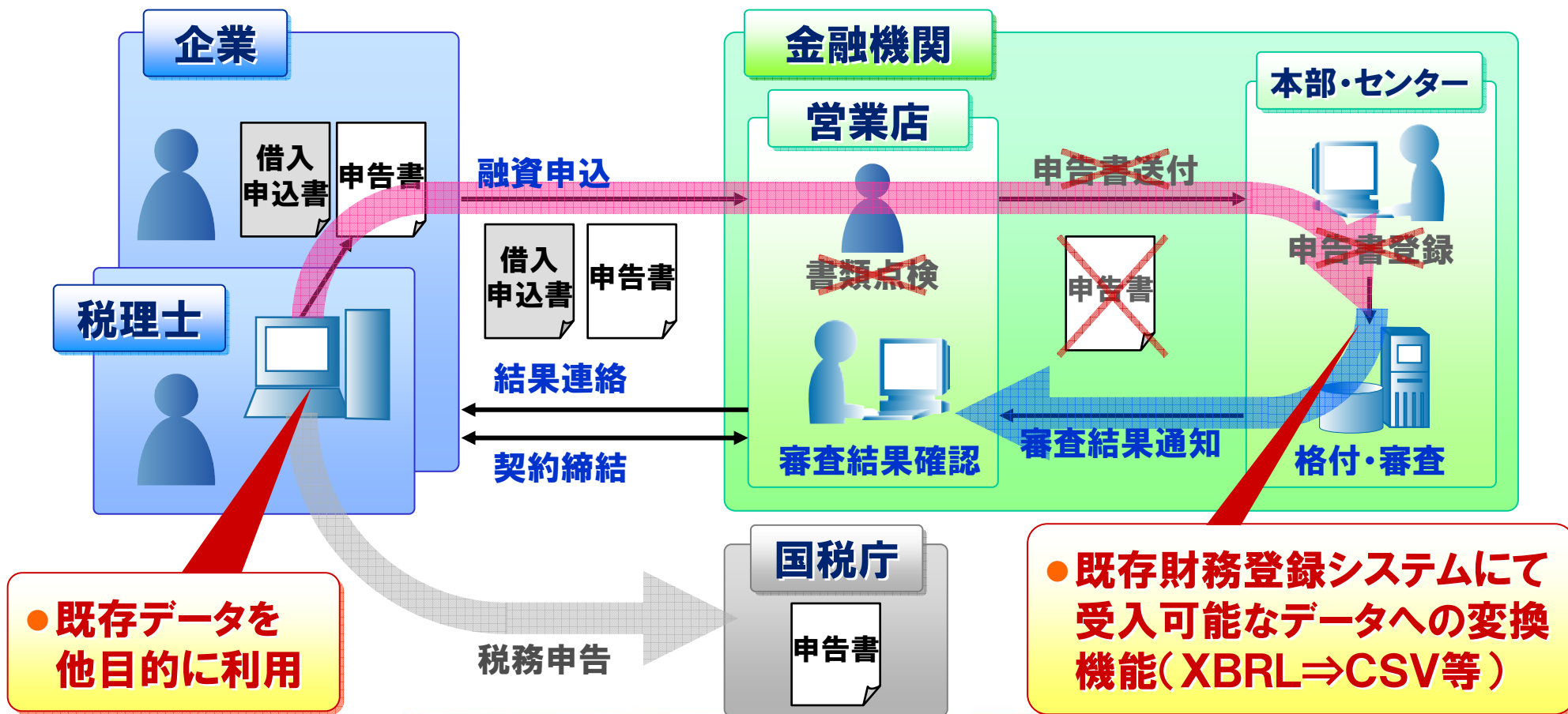
3. 財務情報電子化の将来像～NTTデータが目指すもの

NTTデータは、財務情報の電子化において、情報の出し手・受け手が安心・便利に利用できる仕組みを構築し、情報流通のサポートを行ってまいります。



4. 事例 ① 国税電子申告データの活用～情報の副次的利用

税務申告用に作成したデータを、金融機関への融資申込にも利用。
情報作成者にとっては、データ作成の手間が削減され、効率化が可能。
また、情報利用者にとっては、事務の効率化(書類の入力時間短縮)と
正確性(入力ミス削減)の向上が可能。



4. 事例 ① 国税電子申告データの活用～情報の副次的利用

既存財務登録システムにて受入可能なデータ形式への変換機能を開発。
XBRL形式で作成されている国税電子申告データを、容易に利用可能です。

マッピングルールファイル作成画面

入力勘定科目ファイル C:\Documents and Settings\hashimoto\hdh.FINET\My Documents\01.e-Taxdemodata\01

出力レイアウトファイル C:\Documents and Settings\hashimoto\hdh.FINET\My Documents\01.e-Taxdemodata\01

メッセージ

出力レイアウトファイルの項番および、処理区分を設定し、「保存」ボタンを押下してください。

入力勘定科目名/マッピングルール					
項番	項目名	対象外	区分	項番	項目名
00015	日付	<input type="checkbox"/>	→	002	決算年月
00016	単位	<input type="checkbox"/>	→	003	金額単位
00017	資産合計	<input type="checkbox"/>	+	039	資産合計
00018	流動資産合計	<input type="checkbox"/>	+	023	流動資産計
00019	当座資産	<input type="checkbox"/>	+	008	当座資産計
00020	現金及び預金	<input checked="" type="checkbox"/>			
00021	現金	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00022	小口現金	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00023	預金	<input checked="" type="checkbox"/>			
00024	当座預金	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00025	郵便振替預金	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00026	普通預金	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00027	郵便貯金	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00028	通知預金	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00029	納税準備預金	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00030	貯蓄預金	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00031	その他の流動性預金	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00032	定期預金	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00033	定期積金	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00034	積立預金	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00035	別給預金	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00036	特定金銭信託	<input type="checkbox"/>	+	004	現金・預金
00037	預金以外の流動資産	<input type="checkbox"/>			

保存 戻る データ変換メニューへ

財務データ変換処理

財務データ、及びマッピングルールファイルを指定して下さい。

財務データ		マッピングルールファイル		
貸借対照表:	otdata\XBRL_Instance\1001234567_200512_B.xml	参照..	ments\01.e-Taxdemodata\03.mappingfile\mapping	参照..
損益計算書:	otdata\XBRL_Instance\1001234567_200512_P.xml	参照..	出力レイアウト:	
貸借対照表:	otdata\XBRL_Instance\1234567890_200512_B.xml	参照..	ments\01.e-Taxdemodata\03.mappingfile\mapping	参照..
損益計算書:	otdata\XBRL_Instance\1234567890_200512_P.xml	参照..	出力レイアウト:	
貸借対照表:		参照..		参照..
損益計算書:		参照..	出力レイアウト:	
貸借対照表:		参照..		参照..
損益計算書:		参照..	出力レイアウト:	
貸借対照表:		参照..		参照..
損益計算書:		参照..	出力レイアウト:	
貸借対照表:		参照..		参照..
損益計算書:		参照..	出力レイアウト:	
貸借対照表:		参照..		参照..
損益計算書:		参照..	出力レイアウト:	
貸借対照表:		参照..		参照..
損益計算書:		参照..	出力レイアウト:	
貸借対照表:		参照..		参照..
損益計算書:		参照..	出力レイアウト:	
貸借対照表:		参照..		参照..
損益計算書:		参照..	出力レイアウト:	

出力ファイル名 保存場所: tohdh.FINET\My Documents\01.e-Taxdemodata\04.output.csv 参照..

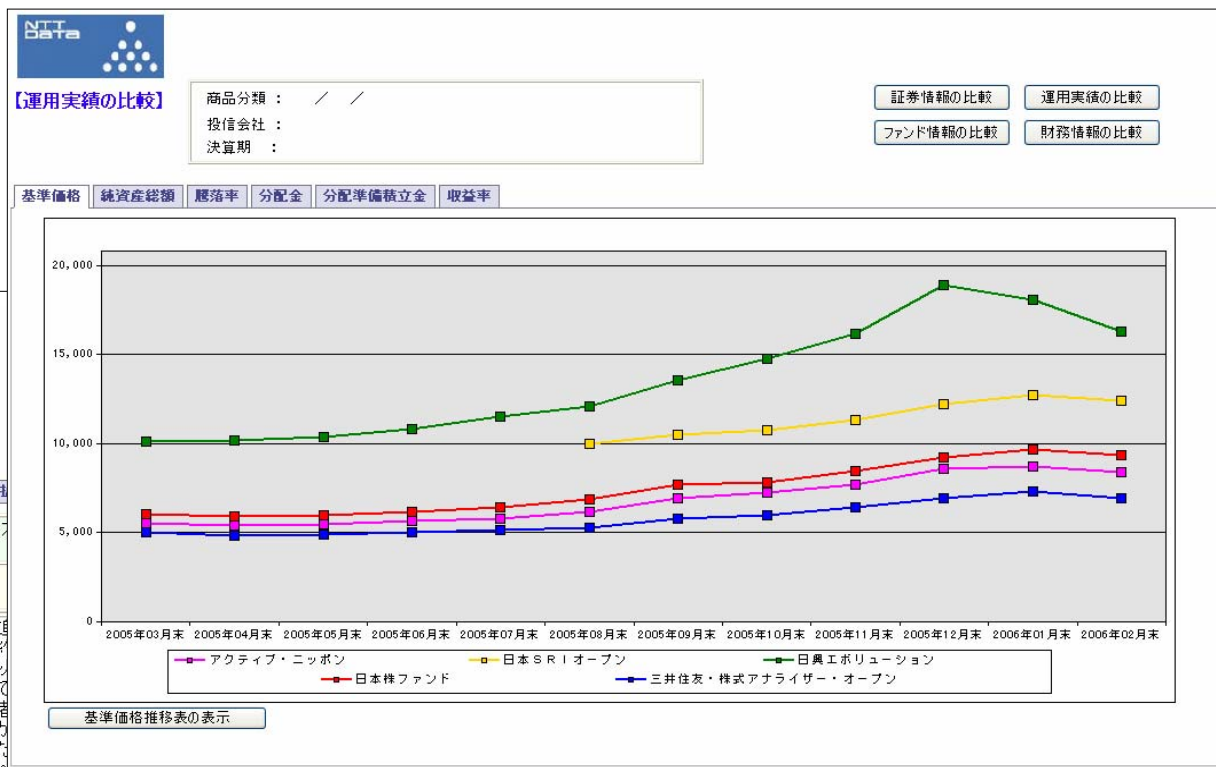
ファイル名: output.csv

実行 クリア 戻る

4. 事例 ② 投信目論見書情報の電子化～情報の高度利用

投信目論見書をXBRL化することにより、形式・見出しが異なる文書データでも、横並びでの比較が可能。数字データは、自由にグラフ化可能。

【証券情報の比較】			
商品分類 : / /			
投信会社 :			
決算期 :			
国内投資信託受益証券の形態等			
発行(売出)価格	申込手数料	申込単位	申込期間
野村アセットマネジメント	三井住友アセットマネジメント	日興アセットマネジメント株式会社	
日本株ファンド	三井住友・株式アナライザー・オープン	日興エボリューション	
形態	追加型証券投資信託・無記名式受益証券(「受益証券」といいます。)当初元本は1口当り1万円です。格付は取得していません。		
	追加型証券投資信託の受益証券であり、原則として無記名式です。元本は1口当り1万円です。格付は取得していません。		
	・無記名式の追加型証券投資信託受益証券です。・格付は取得していません。		



財務情報電子化の次のステップ

平成18年7月18日

株式会社NTTデータ 金融ビジネス事業本部 橋本 秀彦
E-Mail : hashimotohdh@nttdata.co.jp